

1 新型コロナウイルス感染症対策について

2023(令和5)年5月8日より、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染症法上の位置付けが5類に移行されました。

これを受け、当社の感染防止策並びに感染拡大防止へのお願いを終了させていただきました。

お客さまには、安定した鉄道運行に多大なるご協力を頂戴し、深く感謝申し上げます。

2 お客さま・沿線の皆さまへのお願い

ーホームや車内で緊急事態が発生した際は、列車を止めてくださいー

【事故を防ぐために列車を停止させる設備】

- ホーム上での緊急時には、非常通報ボタンを押してください。

- ・線路内に人が転落・侵入したとき
- ・線路内に大きな荷物を落としたとき

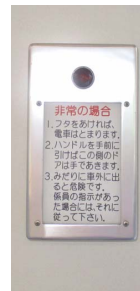
- 踏切道内での緊急時には、非常ボタンを押してください

- ・踏切道内で車や人が立ち往生しているとき
- ・踏切道内に大きな荷物が落ちているとき

- 車内での緊急時には、非常通報ボタンを押してください。

- ・列車内で火災が発生したとき
- ・テロ行為(刃物を振り回す・不審な液体や粉末をまかれた)があったとき

(詳細は P.15「ホームの安全対策」、P.16「踏切道の安全対策」、P.17「車両の安全対策」をご参照ください)



ー駆け込み乗車は危険がいっぱいですー

駆け込み乗車は、転倒や列車との接触などのおそれがあります。次の電車のご利用をお願いいたします。

ーホームでは黄色い点状ブロックの内側でお待ちくださいー

線路側への接近は、列車との接触や線路内への転落につながるおそれがあります。ご通行の際も、黄色い点状ブロックの内側を歩いてください。また、点状ブロックは、目の不自由なお客さまのための大切な通路です。立ち止まったり、荷物を置いたりしないようお願いいたします。



ーホームからものを落としても線路内へは絶対に立ち入らないでくださいー

線路に誤ってものを落とした場合は、必ず駅係員にお知らせください。絶対に線路内には立ち入らないでください。

ー歩きスマホはとても危険ですー

スマートフォンや携帯電話などを操作しながらホーム上を歩かれると、ホームからの転落や他のお客さまとの衝突、接触による転倒などのおそれがありますのでおやめください。

ー「声かけ・見守り」にご協力をお願いしますー

阪神電車では、目の不自由なお客さまに対して、声かけによる誘導案内や見守りによる安全確認などを実施しています。ご利用のお客さまには、目の不自由なお客さまを見かけられた際に「声かけ・見守り」のご協力をお願いいたします。

ー地下駅では避難経路図をご確認くださいー

地下駅では、万一の火災に備え、ホームに「避難経路図」を掲示していますのでご確認ください。

ー共同マナーキャンペーンへのご理解・ご協力をお願いしますー

関西の鉄道事業者で 1994 年から実施している共同マナーキャンペーンは「みんなで作る みんなの快適」をコンセプトに実施しています。

駅や車内でのマナー向上は鉄道事業者共通の願いです。日頃から各社局それぞれでマナー向上に取り組んでいますが、より多くのお客さまにご理解・ご協力いただくために、19 社局が連携してポスターを掲出しています。



2023 年 3 月
「手荷物の置き方、持ち方」

3 親しみを持っていただける鉄道を目指して

●「鉄道の日 はんしんまつり 2022」を開催

地域の皆さまに阪神電車に親しんでいただくために毎年開催している「はんしんまつり」は、2022 年 11 月 3 日に尼崎車庫及び尼崎城を会場とするリアル開催と「鉄道の日はんしんまつり 2022」専用ホームページにおけるオンライン開催を同時に実施いたしました。3 年ぶりとなったリアル開催では、毎回好評のミニ阪神電車の乗車体験や車掌体験、洗車機通過体験などの体験型イベントを実施し、またオンライン開催では普段は見ることができない電車が洗車機を通過する様子や電車の運行を支えるおしごと動画、電車塗り絵など数多くのコンテンツを配信しました。



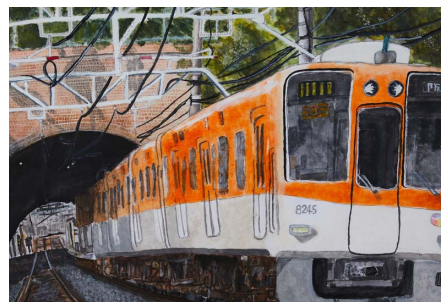
尼崎車庫会場の様子

● 絵画コンクール「ぼくとわたしの阪神電車 みんなの絵を大募集!」を実施

本コンクールは、子どもたちが絵に親しむ機会を提供するとともに、絵を描くきっかけとして、もっと阪神電車に親しんでもらえるよう実施しています。2022 年度で 18 回目となり、3,725 点もの作品を応募いただきました。

テーマは昨年同様「ぼくとわたしの阪神電車」で、子どもらしい柔軟で自由な発想で、身近な「阪神電車」に夢や理想を盛り込み、描いていただきました。

大賞、準大賞作品を阪神電車の車内吊りポスターとして掲出したほか、全受賞作品を当社ウェブサイトなどで紹介しました。



2022 年度大賞作品

● 「阪神グループでなんとかなりそうな夢」を実現

阪神沿線の皆さまに寄り添う「#ほっとはんしんプロジェクト」の企画として「阪神グループでなんとかなりそうな夢」を募集し、第一回の大賞に選ばれた夢「笑いの電車」を 2022 年 5 月 14 日に実現しました。落語家集団「五楽笑人」をお迎えし、抽選で選ばれた約 40 名の参加者に、車内放送による落語や甲子園駅での大喜利をお楽しみいただきました。

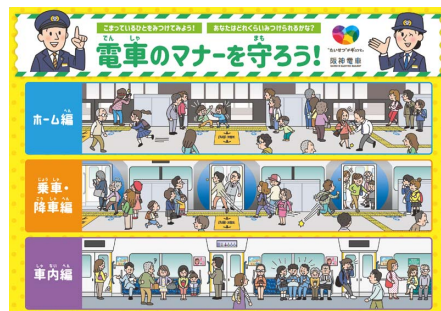
また、第二回の募集でも皆さまから Twitter や郵送により 500 件を超える“実現したい夢”のご応募をいただき、大賞及び特別賞に選ばれた夢を実現しました。



笑いの電車

● 沿線の新小学1年生に「電車にのってみよう!」下敷きを贈呈

沿線の子どもたちの小学校への入学祝いとして「阪神電車オリジナル下敷き」を贈呈しました。この取組みは 2008 年春から毎年行っており、今回が 16 回目となります。電車のマナーについて、良い例、悪い例、そして困っている人などをイラストで描くことで、子どもたちが楽しみながら学べる内容となっています。



阪神電車オリジナル下敷き

● 夜間有料臨時列車「らくやんライナー」を運行

2022 年 12 月から 2023 年 1 月の期間限定で、必ず着席いただける夜間有料臨時列車「らくやんライナー」を運行しました。通勤・通学や鉄道ファンなど多くのお客さまにご乗車いただきました。



らくやんライナー